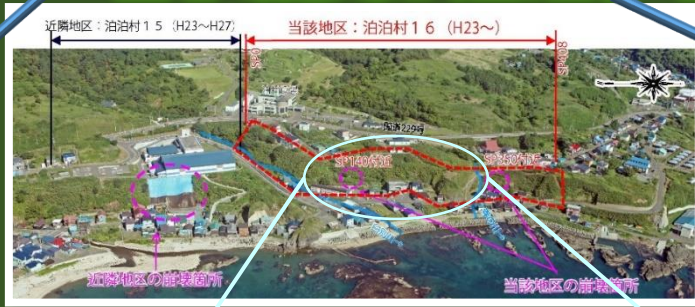


若手職員が活躍する事業現場の紹介

小樽建設管理部共和出張所



入庁4年目
技師 桂 愛永



工事名：泊泊村16急傾斜地事業

○担当する若手職員から一言

私は河川、砂防、急傾斜の工事を担当しています。工事の関係者、事務所内の先輩方は、分からないことがあると、丁寧に教えて下さる優しい方ばかりで、日々成長できとても楽しいです。また、事務所内には若手職員が多く、相談し合い仕事ができる雰囲気はとても心強いです。プライベートは、デイキャンプにいたり、天体観測をして充実しています。

○事業目的

泊村急傾斜地では、平成22年の豪雨により、急傾斜地の崩壊が発生しました。再び崩壊が起きないように、平成23年度から対策工事を行っています。

○事業概要

箇所名:北海道古宇郡泊村
事業期間:H23年度～R6年度
延長L=408m、勾配44°
最大がけ高L=25m
全体事業費=約10億円
事業内容:土留柵工L=464m
吹付法枠工A=5,897m²
プレキャスト法枠A=581m²



↑急傾斜地工事の立会確認の様子
(H形鋼杭打設状況)



↑河川工事に伴う環境調査の打合せ



↑若手職員が多く、様々な視点から意見があり勉強になることたくさん。



↑小樽の潮祭りに参加しました
(^▽^)



仕事終わりの
天体観測

